

第82回 応用物理学会秋季学術講演会

# グローバル量子暗号通信の展開

米国および欧州の量子インターネット計画が発表されて以降、グローバルな量子暗号通信ネットワークの開発が世界的に急ピッチで進められています。

本シンポジウムでは量子暗号通信ネットワークおよび量子中継技術などの関連基盤技術の研究開発を先導する研究者が一堂に会し、今後の発展の鍵となる技術や課題を取り上げながら応用物理の視点から議論します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<招待講演者（敬称略・発表順）>

- ・鯨岡真美子（株東芝）「東芝の量子暗号通信技術の研究開発」
- ・味村裕（古河電工株）「量子暗号通信ネットワーク実現のための量子中継技術開発」
- ・小坂英男（横浜国立大学）「量子メモリを用いた量子中継技術」
- ・平野琢也（学習院大学）「連続量量子鍵配送の現状と展望」
- ・富田章久（北海道大学）「量子鍵配送の高速化に向けた光検出器の研究開発」
- ・俵毅彦（日本大学）「量子情報プラットフォームとしてのEr添加固体材料の開発」
- ・岩崎孝之（東京工業大学）「ダイヤモンド量子光源の進展と今後の展望」

日時 2021年9月10日（金）13:30～（N201）

会場 ハイブリッド開催（名城大学&オンライン）

大分類 3 光・フォトニクス

世話人/  
岩本敏（東大）  
根本香絵（NII）  
廣川真男（九大）  
稲垣卓弘（NTT）

企画/ 量子情報工学研究会  
協力/ 横浜国立大学・量子情報研究センター